

産業経済委員会

●一般会計補正予算

白馬駅隣 駐輪場に50万

歳入・歳出それぞれ56万6千円を増額するものです。
主な内容は、有害鳥獣被害対策事業（イノシシ捕獲費）に6万6千円、観光商工費で、白馬駅前の駐輪場の新設費用として、50万円をそれぞれ増額するものです。
観光地として景観への配慮は。

問 答

オープンにして整然となるようにしたい。
くくり費は、有効か。
狩猟より有効。

▽ 賛成全員で可決すべきものと決定。

●下水道事業特別会計補正予算

歳入・歳出それぞれ210万円を増額するものです。
切久保地区にポンプを2台設置する費用です。
▽ 賛成全員で可決すべきものと決定。

ゴミ処理 特別委員会

村内検討候補地 7ヶ所

広域化計画について、説明願います。

大北広域ごみ処理施設の検討委員会は、第7回が終了しております。検討候補地についての除外項目と評価項目について決定をしています。

小谷村が2カ所、白馬村が7カ所、大町市が24カ所です。検討委員会に諮られ、公平に扱うということになってい

ます。白馬村については、切久保線とは、切久保バイパスの東側付近です。森上については、松川の右岸です。森上については、ほぼ同じような場所ですが、松川左岸の北部グラウンドの下の付近です。八方については、現清掃センター付近です。佐野については、小原（こだら）付近で前回の選定作業のときにも候補地であり、2次選定までいった場所です。

問 答

最近の取り組みについて、説明願います。

環境課では、減量化の取り組みをしています。ごみ減量作戦と名打ったキャンペーンを、新聞チラシ折り込みや広報紙への掲載を7回行いました。村民ホールにそれを拡大して展示し、村内の大型店、スーパーなどで同じキャンペーンを行っています。ごみ箱の分別ステッカーと、



整備された駐輪場 7月23日

客室用のリーフレットを作成しました。観光客の方がステッカーを目印に、ごみを分別すれば、「村はこんな分別をしています。」ということをし、理解していただけたらと思います。対比できる形でリーフレットにして、英語表記も作ってあります。

ステッカーやリーフレットを用いながら、ごみの分別、減量講習会を各地区に向い、順次開催しています。

小学生向けに分かりやすい分別とリサイクルのチラシを作成し、小学生を対象とした学習会を開催する計画です。行政情報が伝わりにくいと言われているアパートの住民に、正確な情報を伝えるために、直接出向いてガイドブックとチラシの直接配布を行っています。

生ごみ堆肥化基材「ぼっくん」を、社協の「せみとんぼ」の他に、ハピアでも販売を開始し、一個当たり300円の補助を支出できるようにしました。個数制限も廃止しました。